

セントラル愛知交響楽団

# 第32回岩倉定期演奏会

ベートーヴェン:交響曲第6番

## 「田園」



指揮 / 松村詩史  
(アソシエイトコンダクター)

オッフェンバック:喜歌劇「天国と地獄」より 序曲

シベリウス:カレリア組曲 作品11

ベートーヴェン:交響曲第6番「田園」へ長調 作品68

2026年7月4日(土) 開演 14:00(開場 13:30)

アデア総合体育文化センター 多目的ホール(岩倉市総合体育文化センター)

入場料 / 全席自由 4/15(水)発売

一般 2,500円

U25(25歳以下) 1,250円

◆入場時要証明書

お申込み  
お問合せ

セントラル愛知交響楽団

☎052-581-3851 <https://www.caso.jp>

(10:00~17:30 / 土日祝休) チケット郵送対応可

インターネット購入はこちら▶



当団の会員様は会員割引価格でのご購入が可能(当団事務局及びチケットシステムでの購入時)  
未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りいたします。やむを得ない事情で公演を中止、または公演内容を変更する場合がございます。

チケット取扱い アデア総合体育文化センター、アピタパワー岩倉店、愛知芸術文化センタープレイガイド(☎052-972-0430)

誰もが一度は聴いた、あの旋律が岩倉のホールに響く!

《天国と地獄》序曲の“カンカン”は、運動会でお馴染みの痛快な旋律とリズム。

ベートーヴェン《田園》はディズニー映画『ファンタジア』でも使用され、  
農民の踊りの楽しさ、激しい嵐のドラマ、そして嵐の後に訪れる静けさまでを描く名作。

軽快な躍動と深い感動が一度に味わえるコンサートに出かけましょう。



### 指揮／松村詩史 (アソシエイトコンダクター)

大阪府岸和田市生まれ。慶應義塾大学文学部美学美術史学専攻にて音楽美学を学び、同大学を卒業後、東京音楽大学音楽学部作曲指揮専攻(指揮)に入学する。これまでに、指揮を広上淳一、田代俊文、増井信貴、時任康文、三河正典、船橋洋介、ピアノを森早苗、野田清隆、川端千絵、ヴァイオリンを館市正克、尺八を柿塚香、音楽理論を植田彰の各氏に師事。また、東京音楽大学在学中に、ボリス・ベルキン氏、故汐澤安彦氏のマスタークラスを受講した。東京音楽大学卒業後より学内外で広上淳一氏のアシスタントを務め、2022年夏に開催された「グランシップ音楽の広場」では急病のために降板した氏の代役に指名され、野平一郎氏の新作《祝祭の打〜輝け五大陸〜》(和太鼓:林英哲氏、英哲風雲の会)の世界初演を含む公演を成功に導いた。首都圏をはじめとする各地のオーケストラや合唱の指揮・指導をおこなうかわら、テレビドラマ『相棒』への音楽制作協力・指揮者役としての出演や、グリーグ《劇音楽『ペール・ギュント』》の語りを務めるなど、活動の幅を広げている。2025年、「公益財団法人山田貞夫音楽財団 第7回指揮者オーディション」にて、特選(第1位)ならびに山田貞夫音楽賞を受賞。2019年4月から2026年3月まで東京音楽大学指揮研究員を務め、2026年4月にセントラル愛知交響楽団のアソシエイトコンダクターに就任。



### セントラル愛知交響楽団

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、

2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年。2024年4月から音楽監督に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、第九公演等の自主公演の他、「超!有名曲」「Wコンチェルト」等のシリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。



## アデリア総合体育文化センター 多目的ホール ☎0587-66-2222

〒482-0035 岩倉市鈴井町下新田123番地

- ・名鉄犬山線「岩倉駅」下車、徒歩15分
- ・または岩倉駅より名鉄バス一宮線「西市」下車、徒歩4分

※駐車場約250台。ただし、土・日・祝日は、催し物がメインアリーナ(体育館)と文化ホールで重なることが多く、駐車場が混雑する場合がございます。乗り合わせての来館にご協力ください。